



2022年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年11月8日

上場会社名 株式会社 ハンズマン

上場取引所 東

コード番号 7636 URL <https://www.handsman.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大園 誠司

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長兼経理部長 (氏名) 田上 秀樹

TEL 0986- 38- 0847

四半期報告書提出予定日 2021年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年6月期第1四半期の業績(2021年7月1日～2021年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年6月期第1四半期	7,651	16.7	477	44.4	531	44.4	364	44.7
2021年6月期第1四半期	9,181	19.1	857	96.2	955	94.2	659	96.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年6月期第1四半期	25.60	
2021年6月期第1四半期	46.58	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年6月期第1四半期	19,478	15,639	80.3
2021年6月期	20,330	15,682	77.1

(参考)自己資本 2022年6月期第1四半期 15,639百万円 2021年6月期 15,682百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年6月期		0.00		30.00	30.00
2022年6月期					
2022年6月期(予想)		0.00		30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年6月期の業績予想(2021年7月1日～2022年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,062	11.3	1,038	35.9	1,152	35.3	760	38.0	53.34
通期	32,450	4.7	2,076	19.2	2,307	19.1	1,598	20.5	111.87

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 有
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年6月期1Q	14,509,800 株	2021年6月期	14,509,800 株
期末自己株式数	2022年6月期1Q	258,200 株	2021年6月期	277,300 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年6月期1Q	14,242,075 株	2021年6月期1Q	14,169,322 株

(注) E S O P 信託口が保有する当社株式を「1株当たり四半期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する株式に含めております(前第1四半期累計期間327,725株、第1四半期累計期間254,925株)。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の変異株の急拡大により経済活動が大きく制限され、消費動向につきましても夏場の天候不順の影響などを受け低調な推移となりました。ワクチン接種の普及とともに経済活動の正常化が期待されますが、感染拡大の収束時期は未だ見通せず、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社はお客様と従業員の安全を最優先に考えた店舗運営に取り組みながら、これまで同様「お客様の声」をもとにした品揃えの拡充と売場改装を積極的に推進するなど、より多くのお客様に喜ばれ、お役に立てる施策を継続的に実践しております。

前期は巣ごもり消費や感染対策用品の需要の高まり等により売上が大きく伸びていたことから、当第1四半期累計期間はその反動があったことに加え、8月の天候不順の影響も重なり、全店ベースの来店客数は前年同期比86.7%、客単価は同96.1%となり、売上高は同83.3%の76億51百万円となりました。

利益につきましては、売上総利益率が前年同期比0.6ポイント伸長の32.1%となり、また、販売費及び一般管理費は前年同期比97.4%と減少しましたが、売上の反動減の影響が大きく、営業利益は同55.6%の4億77百万円、経常利益は同55.6%の5億31百万円、四半期純利益は同55.3%の3億64百万円となりました。

(注) 当社は営業開始後13ヵ月経過した店舗を既存店、13ヵ月未満の店舗を新店と定義しており、当第1四半期累計期間においては全11店舗が既存店となることから、来店客数・客単価・売上高の各数値は全店(既存店)の数値となります。

部門別の業績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

部門別	前第1四半期累計期間 (自2020年7月1日 至2020年9月30日)		当第1四半期累計期間 (自2021年7月1日 至2021年9月30日)		増減額	前年 同期比
	金額	構成比	金額	構成比		
<DIY用品> ホビー・木製品、建材、手工具、電動工具、金物、塗料、接着剤、園芸資材、薬剤肥料・用土、植物、エクステリア用品、石材	5,169	56.3%	4,381	57.3%	△787	84.8%
<家庭用品> 家庭用品、日用品、インテリア用品、電気資材用品、収納用品、住宅設備用品、季節用品	2,846	31.0%	2,251	29.4%	△594	79.1%
<カー・レジャー用品> カー用品、アウトドア用品、ペット用品、文具	1,166	12.7%	1,018	13.3%	△148	87.3%
合計	9,181	100.0%	7,651	100.0%	△1,530	83.3%

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ8億52百万円減少の194億78百万円となりました。これは主に現金及び預金が6億86百万円、商品が81百万円、有形固定資産が58百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ8億8百万円減少の38億38百万円となりました。これは主に買掛金が1億60百万円、未払法人税等が4億38百万円、その他流動負債が1億23百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ43百万円減少の156億39百万円となりました。これは主に四半期純利益を3億64百万円計上した一方、剰余金の配当が4億34百万円あったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年6月期の業績予想につきましては、2021年8月10日に公表しました予想を変更しておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,903	3,217
売掛金	429	457
商品	5,831	5,749
貯蔵品	38	38
その他	191	208
流動資産合計	10,394	9,671
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4,808	4,766
土地	2,091	2,091
その他(純額)	1,006	990
有形固定資産合計	7,907	7,849
無形固定資産		
投資その他の資産	218	217
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	768	765
その他	1,041	974
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,809	1,740
固定資産合計	9,935	9,806
資産合計	20,330	19,478
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,969	1,809
短期借入金	160	160
未払法人税等	555	116
その他	1,196	1,073
流動負債合計	3,881	3,159
固定負債		
長期借入金	240	160
資産除去債務	318	320
その他	207	199
固定負債合計	766	679
負債合計	4,647	3,838
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,057	1,057
資本剰余金	1,086	1,086
利益剰余金	13,909	13,839
自己株式	△356	△331
株主資本合計	15,697	15,651
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△14	△12
評価・換算差額等合計	△14	△12
純資産合計	15,682	15,639
負債純資産合計	20,330	19,478

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自2020年7月1日 至2020年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自2021年7月1日 至2021年9月30日)
売上高	9,181	7,651
売上原価	6,294	5,198
売上総利益	2,887	2,453
販売費及び一般管理費	2,029	1,976
営業利益	857	477
営業外収益		
受取手数料	39	36
投資不動産賃貸料	28	28
雇用調整助成金	44	—
その他	1	3
営業外収益合計	114	68
営業外費用		
投資不動産賃貸費用	13	12
その他	3	2
営業外費用合計	16	14
経常利益	955	531
税引前四半期純利益	955	531
法人税、住民税及び事業税	248	97
法人税等調整額	46	68
法人税等合計	295	166
四半期純利益	659	364

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。収益認識会計基準等の適用による四半期財務諸表に与える影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期財務諸表に与える影響はありません。